

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科
科目名称 [英語名称]	特別支援教育総論 [Introduction of Special Needs Education]			実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○
科目コード	750134	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	瀬戸口 裕二			学位授与の方針 との関連	DP1(2) DP2(2) DP3(2) DP3(5)		
授業概要	<p>本授業の目的は、特別支援教育の理念、「特別なニーズを持つ子ども」をめぐる国際動向、特別支援教育の制度と教育内容に関して基礎的な理解を身につけることができる。特に、学生が触れたことの多くない特別支援教育の現場の参観や学校の授業研究会への参加などを通して、より実践的な理解を深める。さらに、障害と障害児理解、支援のあり方について理論と実際の両面から学んでいく。インクルーシブ教育への展望を持つ。</p>						
関連する科目	障害児教育入門との関連性があり、既習内容であることが望まれる。						
授業の進め方と方法	<p>毎回の授業にて、多様な授業形態を展開します。1回の授業の構成は下記の通りです。授業の前半では、「法的位置づけ」や「学術的な根拠(子どもの発達段階の特徴など)」について講義します【知識・理解の獲得】。後半では、グループディスカッションや課題解決・指導計画の作成等にて、前半の学びを深めるとともに、自らの考えをレポートやプレゼン等にて表現します。【汎用的技能の育成】。</p>						
授業計画	<p>第1回:ひとの能力を構成する要素 第2回:脳機能と能力 第3回:認知機能の平均と偏り 第4回:知能の定義と発達障害 第5回:障害者の置かれてきた状況(古代から中世) 第6回:障害者の置かれてきた現状(近世から現代) 第7回:近現代の障害者施策の現状 第8回:優生保護法と障害者の権利 第9回:出生前診断の現状と課題 第10回:就労支援・グループホーム 第11回:放課後デイ等の身近なサービス 第12回:障害児教育の実際(通常学級、特別支援学級) 第13回:障害児教育の実際(知的障害・自閉症) 第14回:障害児教育の実際(肢体不自由・病弱) 第15回:障害児教育の実際(視覚障害・聴覚障害) 定期試験</p>						
授業の到達目標	<p>特別支援教育について歴史、基本理念、制度、教育内容、障害児理解と支援のあり方を概括的に理解することを主たる目的とする。 ①特別支援教育の理念と制度を理解する。 ②特別支援学校・特別支援学級における教育課程、教育内容・方法の基本を理解する。 ③障害児理解と支援のあり方の基本を学ぶ。 ④現在の特別支援の到達点と未来像について考える。</p>						
授業時間外の学修	<p>授業では多くの質問やグループ協議の発表を求められるため、配付予定のテキストである「キーワード特別支援教育」(出版・クリエイツかもがわ)に事前に目を通して予習をしておく必要がある。</p>						
課題に対するフィードバック	<p>講義では、それぞれが知識に基づいて予想を立てたり次の論点を整理したりするよう、多くの質問や協議機会が与えられる。</p>			評価方法	<p>授業中の質問への解答や協議の進め方(40%)の内容と最終試験(60%)により総合的に評価する。 </p>		
テキスト	「キーワード特別支援教育」(出版・クリエイツかもがわ)						
参考書							
備考							